資料2-5

様式第9号

先進医療を実施可能とする保険医療機関の要件として考えられるもの

先進医療名及び適応症:	
既治療の進行・再発非小細胞肺癌に対するニボルマブ+ドセタキセル併用療法	
(適応症:既治療の進行・再発非小細胞肺癌)	
I. 実施責任医師の要件	
診療科	要 (呼吸器内科または腫瘍内科)・不要
V/m	要(日本内科学会認定医または日本呼吸器専門医または日本
	臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医または日本がん治療認定機構 がん治療認定医)・不要
	要(10)年以上・不要
当該技術の経験年数	要()年以上・不要
	実施者[術者]として ()例以上・不要
当該技術の経験症例数 注 1)	[それに加え、助手又は術者として () 例以上・不要]
その他(上記以外の要件)	
Ⅱ. 医療機関の要件	
診療科	要(呼吸器内科または腫瘍内科)・不要
実施診療科の医師数 注 2)	要・不要
	具体的内容:
他診療科の医師数 注 2)	要・ <u>不要</u> 具体的内容:
その他医療従事者の配置	要(薬剤師)・不要
(薬剤師、臨床工学技士等)	
病 床 数	要(50 床以上)・不要
看 護 配 置	要(10 対 1 看護以上)・不要
当 直 体 制	要(内科)・不要
緊急手術の実施体制	要・不要
院内検査(24 時間実施体制)	要・不要
他の医療機関との連携体制	要・不要
(患者容態急変時等)	連携の具体的内容:
医療機器の保守管理体制	要・不要
倫理審査委員会による審査体制	審査開催の条件:3ヶ月に1回以上の定期開催
医療安全管理委員会の設置	要・不要
医療機関としての当該技術の実施症例数	要(症例以上)・不要
その他	特になし
Ⅲ . その他の要件	
頻 回 の 実 績 報 告	要(月間又は 症例までは、毎月報告)・不要
その他(上記以外の要件)	特になし

注1) 当該技術の経験症例数について、実施者[術者]としての経験症例を求める場合には、「実施者[術者]として () 例以上・不要」の欄を記載すること。

注 2) 医師の資格 (学会専門医等)、経験年数、当該技術の経験年数及び当該技術の経験症例数の観点を含む。例えば、「経験年数○年以上の△科医師が□名以上」。なお、医師には歯科医師も含まれる。